

資料提供

令和7年7月2日
課名 選挙管理委員会事務局
担当者 酒井
電話 内線 2609
直通電話 082-513-2609

第27回参議院議員通常選挙における臨時啓発事業について

1 実施期間

令和7年7月3日（木）～7月20日（日）【公示日～投票日】

2 コンセプト

その一票は、未来へのエール。～キミの声が、広島の子カラじゃけえ！～

広島が誇るプロスポーツチームのマスコットキャラクターが集結！

一人ひとりの声援が大きな力になるスポーツと同じように、投票により、県民一人ひとりの声を政治に届けることが、広島の花になり、未来に繋がっていくというメッセージにより、投票行動への積極的なマインド形成を促します。

マスコットキャラクター

【広島東洋カープ】スリリー 【広島ドラゴンフライズ】モヒカンアビィ
【サンフレッチェ広島、サンフレッチェ広島レジーナ】サンチェ、フレッチェ
【マツダスカイアクティブズ広島】ウィズリー 【広島サンダーズ】サンダー坊や

※大型看板

3 主な啓発事業

若年層や子育て世代を中心に幅広い世代の投票意欲を高め、投票率向上に繋がる啓発事業を実施します。

★今回の新規取組	「選挙を身近にする行動促進。投票所でちょっとうれしい記念証配布」
オリジナル投票所限定ステッカー・デジタル投票記念証の配布	若年層を始めとする有権者の投票行動を促すとともに、子育て世代が子どもと一緒に投票所に行く契機となるよう、投票所でオリジナルデザインのステッカーやデジタルの投票記念証を配布します。 ○投票所限定ステッカー：期日前投票所で配布（なくなり次第終了） ○デジタル投票記念証：当日投票所及び期日前投票所で配布
特設WEBサイト	テレビCM動画やSNSとのリンクによる情報発信と併せて、有権者にアプローチします。 また、マスコットキャラクターが登場する「模擬投票」コーナーを設け、将来の有権者である子どもを含めた啓発を行います。
テレビCM・ラジオCM	広島を熱く盛り上げ、若年層や子育て世代にも人気が高いマスコットたちが、「選挙のめいすいくん」と一緒に、有権者へ投票を呼び掛けることで、投票機運を高めます。

臨時啓発事業計画（第 27 回参議院議員通常選挙）

◎啓発期間：7月3日～7月20日

事業名		内 容
マスメディアによる啓発	テレビスポット放送	放送局：RCC、HTV、HOME、TSS 放送期間：7/3(木)～7/20(日)（18日間） 放送本数：各放送局につき16本、計64本
	ラジオスポット放送	放送局：RCC、HFM、FMちゅーピー 放送期間：7/3(木)～7/20(日)（18日間） 放送本数：各放送局につき8本、計24本
	インターネット広告	Instagram、LINE、Yahoo 及び Google ディスプレイ広告、YouTube 広告
	大型映像放送	放送場所：広島駅前 BFHMV、紙屋町 NAVIA、八丁堀 C-VISION JR 広島駅及び福山駅デジタルサイネージ 放送期間：7/3(木)～7/20(日)（18日間）
	新聞広告	掲載紙：全国紙5紙（朝日、読売、毎日、産経、日経）、地方1紙（中国） 期 日：日経以外 7/20（日）（1日間） 日経 7/19（土）（1日間）
ポスター等による啓発	ポスター掲示	配布数：約9,000枚（カラー、B2＜国作成＞） 掲示期間：7/3(木)～7/20(日)（18日間） 配布箇所：1,312箇所（官公庁、百貨店、大学、銀行、主要企業等）
	広告看板	設置場所：県庁前 掲出期間：7/2(水)～7/20(日)（19日間）
	特設HP掲載	県ホームページにリンクを掲載 ＜特設HPアドレス＞ https://hiroshima-sangiin2025.jp/ 掲載期間：7/3(木)～7/20(日)（18日間）
啓発資材等	啓発資材	ポケットティッシュ 約70,700個 配布箇所：66箇所（県庁、23市町選管、明推協及び各種団体等）
	幟・紙袋	作成数：幟 461本、紙袋 936袋 幟設置場所：24箇所（県庁、23市町選管）
	街頭啓発	県内2地域において、啓発資材の配布 【実施日・場所】：7/12(土)福山市、7/18(金)広島市
その他の啓発	県HP掲載	県ホームページにバナーを掲載 掲出期間：7/3(木)～7/20(日)（18日間）
	広報車啓発	各市町選管の広報車等により啓発
	コンビニレジ画面広告	展開店舗：ローソン及びファミリーマート県内全店 計558店舗
	啓発依頼	行政広報誌での啓発実施、民間企業への店内放送、報道機関への協力依頼
	点字広報	視覚障害者に点字広報資料を配布し、関係機関での閲覧を実施

※内容は急遽変更する場合があります。